

科目名 Subject	美容と経営 Beauty & Business			教員名	相馬 勉	
開講年次	2	開講時期	冬季	単位	1単位	
必修／選択	選択	授業形態	講義	時間	30時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	◎		○			
科目の概要	経営の授業は運営管理やマネジメントを学び、よい美容サービスで顧客満足を実現し店を発展させ守っていくために必要な知識や仕組みを習得する。 経営者の考えている事や目指している目標を理解しておく事はよりよい従業員として活躍できるだけではなく、いずれ自らが経営していくためにも重要であり、将来美容を通じて美しく生きるために必要な能力を養うことにもつながる。 そのためにこの科目では運営管理とマネジメントの基本的な内容や制度、理論を学ぶ。					
授業方法	授業内容等により対面授業とオンライン授業を使い分けるハイブリット方式 (対面授業での実施を主とし、感染状況により密集を回避するため対面授業とオンライン授業を併用する可能性やオンライン授業に全てを切り替える場合あり)					
授業の目標	・ 経営者の考え方や経営者が果たす責任・役割を学び正しく実践できるようになる。 ・ 人を雇うことの責任や働くうえで求められることを学び人材育成や法規を理解し説明できる。。 ・ 顧客を満足させるサービスとは何か？それをどう実現するかについて学び、店を発展させ守っていくための店舗管理の仕組みに役立てることができる。					
時間外学習 (予習・復習)	毎回の科目で下記を行う：必要予復習時間は約60分程度。 復習:授業内で板書したものをまとめる。 予習:次回の授業内容に必要な専門用語等をまとめた予習用テキストを配布(動画教材となる場合あり)、事前に学習しておき、問題点や不明点を明らかにしておくこと。					
教科書・教材	教科書	運営管理(公益社団法人日本理容美容教育センター 2023年4月発行)、配布プリント				
	教材	なし				
	使用設備・備品	プロジェクター				
	参考文献	なし				
評価方法	授業態度10%、提出物20%、期末試験70%					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。					
	補足の資料はclassroomにて配布し、問い合わせは個別に対応する。					
履修上の注意	遅刻、欠席は厳しく管理します。また授業中の私語、勝手な退室、オンライン時のカメラオフや退出等の不適切と思われる行為を行った場合は、欠席扱いとします。					
本科目履修と関連する資格	資格名	なし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第1回	オリエンテーション 従業員としての視点から、社会人としての責任を学ぶ1	社会保険～年金・医療保険の重要性を認識し、仕事をするうえで考えるべきことは何かを自分の言葉で述べるができる。	時間外学習用に作成した運営管理 第二編 総まとめ復習プリントにて復習し、重要箇所を理解しておく。(動画教材の場合あり):60分程度
第2回	従業員としての視点から、社会人としての責任を学ぶ2	社会保険～医療保険・労働保険の重要性を認識し、仕事をするうえで考えるべきことは何かを自分の言葉で述べるができる。	時間外学習用に作成した運営管理 第二編 総まとめ復習プリントにて復習し、重要箇所を理解しておく。(動画教材の場合あり):60分程度
第3回	経営者の視点から、経営とは・経営者とはなにかを学ぶ。	経営が必要とされる理由を列挙し、経営は継続が難しい理由を説明することができる。	時間外学習用に作成したテキストにて復習し、次回授業(第一編 第一章 経営とは、経営者とは)に必要な語句の予習をする。:60分程度(動画教材の場合あり)
第4回	経営者の視点から、経営計画、経営戦略とはなにかを学ぶ。	経営資源と経営計画の必要性を理解し、経営とは何かを具体的に述べ、経営戦略と関連づけることができる。	時間外学習用に作成したプリントにて復習し、次回授業(第一編 第二章 理容業、美容業の経営について)の概要を予習する。:60分程度(動画教材の場合あり)
第5回	経営者の視点から、理容業・美容業の経営について学ぶ。	経営戦略が目指すモノを理解し、業界の現状、競争の変化について述べるができる。	時間外学習用に作成したプリントを復習し、次回授業(第一編 第二章 理容業・美容業の経営について)の内容を予復習する。(動画教材の場合あり):60分程度
第6回	経営者の視点から、理容業・美容業の経営において顧客が何を求めているかを学ぶ。	サービスとしての理容・美容業とはなにか、そして顧客が求めるものと関連づけることができる。	時間外学習用に作成した運営管理 第一編 総まとめ復習プリントを使用し、次回授業までの重要箇所を理解する。(動画教材の場合あり):60分程度
第7回	経営者の視点から、資金の管理を学ぶ。	収支と損益の違いを学び、会計の考え方を理解し、コスト管理とはなにか、税金について説明できる。	時間外学習用に作成したテキストを復習し、次回授業(第二編 第一章 人という資源)の概要を予習する。(動画教材の場合あり):60分程度
第8回	従業員としての視点から、人という資源を学ぶ。	人という資源がわかり、人の能力を高め、給与とはなにかに説明することができる。	時間外学習用に作成したプリントにて復習し、次回授業(第二編 第二章 健康・安全な職場環境の実現)の理解に必要な語句を予習する。(動画教材の場合あり):60分程度
第9回	従業員としての視点から、安全な職場環境の実現とはなにかを学ぶ。	労働者の権利、健康管理を理解し、美容業の仕事と健康を関連付けて具体的に述べることができる。	時間外学習用に作成したプリントで復習し、次回授業(第二編 第二章 健康・安全な職場環境の実現)の内容を予習する。(動画教材の場合あり):60分程度
第10回	従業員としての視点から、健康的な職場環境の実現とはなにかを学ぶ。	美容業の特徴的な健康問題を理解し、社会人・従業員としての責任を実施することができる。	時間外学習用に作成したテキストを使用し復習後、次回授業(第二編 第三章 従業員としての視点から)の重要箇所を予習する。(動画教材の場合あり):60分程度
第11回	顧客のためには何か、サービス・デザインを学ぶ。	顧客が求める価値、価値の実態を分類し、顧客満足の実現のためのシステムを系統立てることができる。	時間外学習用に作成したプリントを復習し、次回授業(第三編 第一章 サービス・デザイン)の理解に必要な語句を予習する。(動画教材の場合あり):60分程度
第12回	顧客のためとはなにかを学ぶ。マーケティングを学ぶ。	価値の多様性、サービスの範囲を創造し、選択することができる。	時間外学習用に作成したプリントを使用し復習後、次回授業(第三編 第二章 マーケティング)の概要を予習する。(動画教材の場合あり):60分程度
第13回	顧客のためには何か、マーケティング・ミックスの重要性を学ぶ。	マーケティング・ミックスの短期的、並びに長期的要因について比較し、推測することができる。	時間外学習用に作成したテキストにて復習し、次回授業(第三編 第三章 サービスにおける人の役割)を予習する:60分程度(動画教材の場合あり)
第14回	顧客のためとは何か、サービスにおける人の役割を学ぶ。	サービスの範囲をシステム化することにより、よい接客とは何かを解釈することができる。	時間外学習用に作成したプリントを復習し、次回授業(第三編 第三章 サービスにおける人の役割)の重要項目を予習する:60分程度(動画教材の場合あり)
第15回	顧客のためとは何か、サービスにおける人の役割を学ぶ。	接客におけるトラブルと対応、予想される問題に対策を立て、問題を深刻化させない手段を実行することができる。	時間外学習用に作成した総復習プリントにて復習し、重要箇所を理解し試験勉強をしておく:60分程度(動画教材の場合あり)